

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号										
玉置幸哉		玉置幸哉	2020	8										
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費			令和2年12月16日										
支 払 金 額	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額				¥	9	4	9	6	円
金 額				¥	9	4	9	6	円					
使 途 内 容	玉置幸哉 報シタ-23号 印刷費													
《領収書添付欄》 別紙のとおり														

領収書



日付: 2020年12月16日
領収書番号: R-201216085949

犬山市議会議員 玉置ゆきや御中



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥9,496-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
201216085949-01	(玉置ゆきや市民レター新23表) チラシ・フライヤー、A4、両面カラー、 光沢紙(コート)、標準:90kg	4,500部	2020年 12月17日	¥8,633

注文内容:	商品:	¥8,633
注文合計:		¥8,633
消費税:		¥863
ご請求合計金額:		¥9,496

お支払い方法: コンビニ支払い





犬山市議会議員 玉置幸哉 活動報告

玉置ゆきや市民レター

第23号 2020年12月25日

玉置ゆきや 事務所
犬山市羽黒高橋郷 155-3
090-1094-8223
yukiya4356kusi@docomo.ne.jp

11月議会に上程された提案の主なもの

マイナンバーカードを使ってコンビニで印鑑の証明などが取れる

事業内容

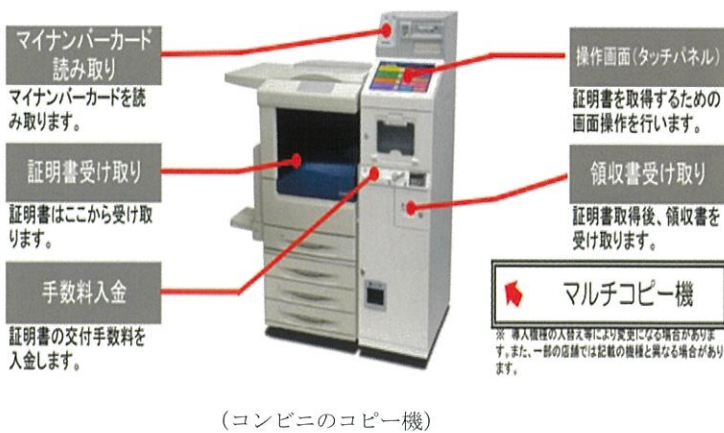
マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアとキオスクのコピー機で、印鑑登録証明書の交付をする手続きが出来る。

利用方法

- ① コピー機にマイナンバーカードをセットし、利用者証明用電子証明書の暗証番号を入力する。
- ② 希望する証明書（印鑑登録証明書）を選択し、必要部数を入力
- ③ 手数料を入れる。
- ④ 印鑑登録証明書がコピー機から出てくる。

概略スケジュール

令和3年2月1日からスタート



東ふれあいセンター設置

内容

令和3年4月1日より羽黒東部老人憩いの家の用途を変更し、今まで60歳以上しか使えなかった公共施設を全世代が利用できる地域のまちづくり拠点施設「東ふれあいセンター」として運用する。

市議会議員及び犬山市特別職の職員、一般職員の期末手当の引き下げ

内容

議長	▲38,208円
副議長	▲35,308円
議員	▲34,220円
市長	▲73,360円
副市長	▲60,880円
教育長	▲54,031円
一般職員	▲17,435円(一人平均)
臨時・非常勤職員	▲7,496円(一人平均)

コロナ禍において各小中学校にGIGAスクール構想の推進のため大型提示装置機器を購入する(タブレットを利用した授業をできるようにする)

GIGAスクールとは

義務教育を受ける子どもに一人一台の学習用PCとネットワーク環境を整備する国が進めめる計画。

事業内容

- ① 大型提示装置(64.5インチ型液晶、電子黒板機能付き)
- ② ディスプレイスタンド(昇降式で移動可能)
- ③ ワイヤレスディスプレイアダプタ

市内4中学校 93機
購入金額 22,660,000円

市内10小学校を二つに分ける 87機
購入金額 22,145,200円

残り5小学校(小規模校含む) 62機
購入金額 16,247,000円

11月議会 一般質問

低体重児の出産について

質問1

① 当市での傾向について

国では出生数は減少しているが低出生体重児の人数は増加傾向にあると言われていますが当市の現状と傾向を教えてください。

② 母子を支える制度について

10年前から年間に10～30人程、低体重児が生まれていますが低体重児の出産は様々な負担があります。低体重児の支援制度について現状、どんなものがあるか教えてください。

③ 医療費以外の助成について

低体重児の出産は殆ど帝王切開であり肉体的にも精神的にも不安が多くなります。オムツ、肌着も用意していた物は大きすぎ買換えが必要だったり、赤ちゃんが入院中母乳を搾り病院に運ばなければならず、母乳を入れるパックや病院に運ぶ交通費も毎日必要となるため経済的にも大きな負担となるが「養育医療」の制度では支援されない。当市で新たな支援制度を作るべきでは



(低体重児は2500gになるまでNICUで治療)

回答1

- ① 当市の令和元年の出生数は421人でそのうち低体重児は35人、出生率は8.3%でした。ここ10年程の傾向としては7.1%～9.8%の範囲で推移している。
- ② 出産時には各健康保険より「出産育児一時金」制度がありお子さん一人につき42万円支給されます。低体重児やその保護者を支える制度は「養育医療」があり医療費の全額を給付しています。入院中のミルク代も食事療養費として給付の対象となっています。
- ③ 低体重児の出産に対する支援という視点はこれまでありませんでした。また経済的な負担を軽減するような制度も他の自治体では例もありません。まずは退院後の家庭訪問や電話相談で精神的なサポートに努めていきたいと考えます。その後、障害や難病などを抱え出産時にサポートを必要とする方も含めて全体的な子育て支援施策を構築していく中で研究していきたい。

保育園の入園受付について

質問2

例年11月頃から、次年度4月の入園に対しての受付を行なっているが、年度途中の待機児童解消のために4月以降の入園の希望を聞いて、保育士の配置などを考えれば調整がスムーズにいくのではないかと考えますが当局としてはいかがか

回答2

当市では年度途中において数名の方が短くて10日、長くて約1ヵ月半程度、待機して頂いた状況です。議員ご提案の事前予約制は県内では20市町で実施されています。しかし、メリット、デメリットや課題を洗い出し導入の可否を検討する必要があると考えます。

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号										
玉置幸哉		玉置幸哉	2020	9										
支出項目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費			令和3年1月8日										
支払金額	<table border="1"> <tr> <td>金額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>				金額			¥	1	7	5	5	0	円
金額			¥	1	7	5	5	0	円					
使 途 内 容	玉置 中野市報 19- 23号 本入 代													

領 収 証

市会議員 玉置幸哉

様 No. 0299

★ ¥ 17,550.-

但 議会広報紙配布代として (NO 68260)

R3 年 1 月 8 日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)	
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

公益社団法人 大田副シルバー人材センター

公益社団法人 大田副シルバー人材センター

会 長



